

長野県 白馬村

長野県の北西部、3,000m級の北アルプスの麓に位置する人口約9,000人の村です。民宿発祥の地として、登山やスキーなど観光で発展し、1998年には長野オリンピックの会場となりました。近年は外国人の観光客や定住者も多く、国際的観光地として雄大な自然環境に加えて多様な人々も地域の魅力です。

〔人口〕 8,929人 (H27.10.1)

〔面積〕 189.36km²

〔ふるさと納税寄付額 (H29年度)〕

6,001件 211,175千円



「国内最大級のスキー場」
壮大な山岳地形と豊富で良質なパウダースノー。初心者から上級者まで誰でも雪を満喫できます。



「白馬ジャンプ競技場」
長野五輪の感動の舞台。スタート地点からは選手の目線と白馬の街並みを楽しむことができます。



「白馬三山を映す八方池」
ゴンドラとリフトを乗り継ぎ、雲海や紅葉を楽しみながら約90分歩けば標高約2,000m絶景の八方池に。



「その他にもたくさん…」
四季を通じて楽しめるアクティビティや温泉、お米、そば、果物、野菜、お酒など遊びも食も魅力たっぷり！

多くのオリンピック選出を輩出しながらも、生徒数の減少により存続の危機に瀕した村内唯一の高校である県立の白馬高校。地域に愛される魅力的な学校であり続けられるよう、恵まれた山岳環境や村内外の多様な人材など、地域資源を活かした学びを実現するために、村として県立高校への支援を行っています。



地域内外の企業とコラボした宿泊プランづくり授業

地域資源を活用して魅力
的な白馬高校を守り創る



ニュージーランドへの短期留学

新たに設置した「国際観光科」の学習支援、全国から募集した生徒を受け入れる教育寮の運営、公営塾での受験対策・英会話・プロジェクト学習、広い視野や学びのきっかけを得る講演会の開催、海外留学支援など、あらゆる側面から生徒の学びをサポートし、村の未来を背負って立つ人材の育成を目指しています。

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

全校生徒数：147名 (H26) → 209 (H29)
公営塾「しろま学舎」塾生：47名 (H29)
教育寮「しろま Pal House」寮生：45名 (H29)
海外短期留学：16名 (H29) <ニュージーランド 15日間>
グローバル講演会：3回 (H29) <講師：岡田武史さん、上村愛子さん、湯浅誠さん>

応援しています！～寄付者の声～

・我が子と同世代の子どもたちが頑張っている姿に、未来の夢を見させていただきたくて寄付しました。子どもたちの未来に地域差が生じないよう、全国の地方の高校に夢を与えながら、未来からの留学生のために素晴らしい学校にしてください。

感謝しています！～住民の声～

・地元生と県外生と一緒に地域の行事やイベントで活躍していて、学校だけでなく街の賑わいも感じています。英語や観光、地域学習なども含めて校内外の多様な学びを得て、生徒たちが創る未来の白馬村が楽しみです。